

生徒のみなさんは必ず保護者の方に渡してください。

# 西尾が丘

令和6.2.1  
直方第二中学校  
校長 川原 国章  
第13号

## 人はなぜ学ぶのか！

年が明け、暦の上では春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続いています。新型コロナウイルスやインフルエンザの感染拡大が依然として油断できない状況です。引き続き、日々の感染対策を継続していきましょう。

さて、いよいよ受験シーズンとなりました。そこで、頑張っている（頑張りたいと思っている）直方第二中学校の皆さんに、考えて欲しいことがあります。それは「人はなぜ勉強するのか？」ということです。

例えば、夢を叶えるためや高校の合格するためなど、人それぞれの理由があると思います。私自身は「人は幸せな（ステキな）人生を歩むために学ぶ」と考えています。もう少し分けると「脳を鍛える」「困難を乗り越える力をつける」

「人生のちょっとした感動を増やす」「人生の選択肢を増やす」などが考えられます。「脳を鍛える」については、例えば数学や理科の勉強をすると、グラフや表を理解したり、計算したり、論理的・合理的に考えたりするときに使われる脳の一部が活発にはたらき鍛えられます。仮に、中学校で習った数学の公式を大人になって使わなかったとしても、その公式の勉強をしたことによって脳が鍛えられ、その鍛えられた脳を使って私たちは生きていきます。つまり、数学の勉強は将来役に立つということです。様々な教科を学ぶと脳全体をバランスよく鍛えることができ、いろいろな見方・考え方ができるようになります。だから、中学校では様々な教科を勉強しているのだと思います。もう一つの「人生のちょっとした感動を増やす」についてですが、皆さんは普段の何気ない生活の中でちょっとした感動を感じたことはありますか？例えば授業で「へえ～そうなんだ」ということや問題を解けたときの喜びもあるし、テレビを見たときに「あ～それ授業で習った！」と思うこともちょっとした感動です。知識が増えると、星や雲、虹、草花、建物などが、今までとは違って見えます。普段は見過ごしていたことに目がとまり、ちょっとした感動を味わえる。つまり、学問によって見える世界が変わるのです。学ぶことを続けていくと、その先に幸せな（ステキな）人生が待っています。今できることをしっかり頑張らしましょう。期待しています。

## テストを10点アップする方法！！

期末考査まであと14日、「勉強しなかった後悔は一生続く」と言います。

**その1 テストが配られたら、まず落ち着いて名前を書く！**

いきなり問題に取りかからず、ゆっくりと名前を書き自分のペースに

**その2 テスト問題を見通し、簡単な問題から！**

時間配分をうまくやれば点数は大きく変わる

**その3 問題文は必ず2回読もう！**

ケアレスミス防止。何をどう答えればいいのか理解できる

**その4 白紙の部分はなくそう！**

白紙だと絶対に点数にならない

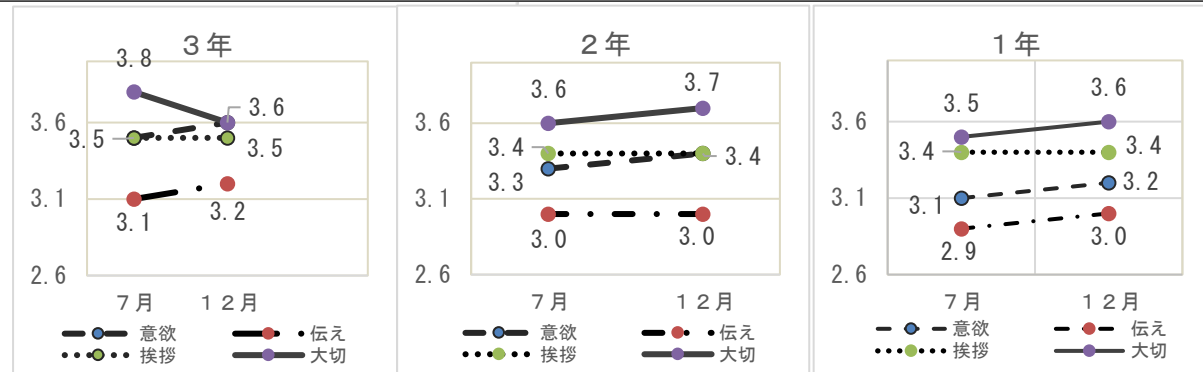
**その5 全部問題を解いても油断せず、時間のある限り見直そう！**

人はミスをします。見直すことで点数が変わってくる

### 保護者の皆様へ

日頃より学校教育活動へのご理解、ご協力、ありがとうございます。本校では、学校教育目標達成に向けて、重点目標：「意欲的に学び、自分の思いや考えを表現できる生徒の育成」及び合い言葉：「あいさつと一人一人を大切にする」の浸透徹底を図るために、様々な取組を行ってきました。その結果及び成果と課題は以下の通りです。

Q1：意欲的に学んでいるか？ Q2：自分の思いや考えを伝えているか？  
Q3：挨拶を進んでしているか？ Q4：一人一人を大切にしているか？ 【4点法】



全学年、全項目において概ね数値が上昇しており、生徒が成長していることがわかります。特に本校では、生徒に授業の見通しをもたせるために、導入段階の工夫に力をいれています。そのため、学年が上がるに連れて、意欲的に学習に取り組む姿が見られます。

また、「あいさつ」について、校門坂での立ち止まってのあいさつや校内でのさわやかなあいさつは、来校者からも高い評価をいただいています。今後も、あいさつの意義を理解させた上で、このよき伝統を継承していきたいと考えます。